

# 整備機器

## 新商品

### 東洋精器工業(株)

#### ブラインド式セーフティケース 「TD-TBi」

# 爆風を安全に誘導

る。ただ、労働安全衛生法の上で必要要件となっているのは、あくまでもホイールやリングなどの飛散防止。爆風被害の防止、あるいは爆風そのものの軽減など、破裂時の爆風に誘導する誘導については言及されていないのが現状だ。

東洋精器工業(株) (兵庫県宝塚市、阿瀬正浩社長) はセーフティケース(安全囲い)の新製品として「TD-TBi」を開発した。6月から本格販売を開始する。同社の太田正彦取締役販売企画部長に話を聞いた。

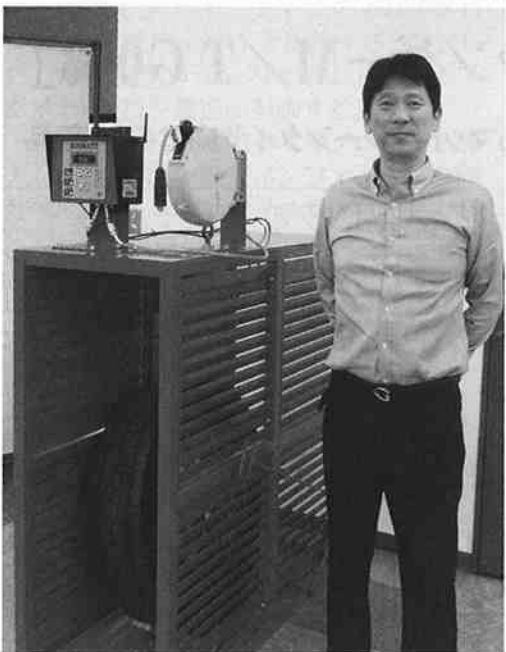
「TD-TBi」は、新製品のブラインド式セーフティケースの側面からタイヤの状態を確認することができるのは、ブラインド形状の特徴。タイヤ引き出しユニットを標準装備したほか、任意の側にタイヤを傾けることができる着脱式ローラーユニットをオプションで用意した。

しかし近年の調査によると、破裂時の爆風で重大な被害を受けるケースが多いことが判明。現に、JATMAが先にまとめたタイヤ空気充てん作業時の事故実態調査をみると、破裂したときの爆風に誘導されたときの爆風から被害抑制を図るもの。

「TD-TBi」は、新製品のブラインド式セーフティケースの側面からタイヤの状態を確認することができるのは、ブラインド形状の特徴。タイヤ引き出しユニットを標準装備したほか、任意の側にタイヤを傾けることができる着脱式ローラーユニットをオプションで用意した。

「TD-TBi」は、新製品のブラインド式セーフティケースの側面からタイヤの状態を確認することができるのは、ブラインド形状の特徴。タイヤ引き出しユニットを標準装備したほか、任意の側にタイヤを傾けることができる着脱式ローラーユニットをオプションで用意した。

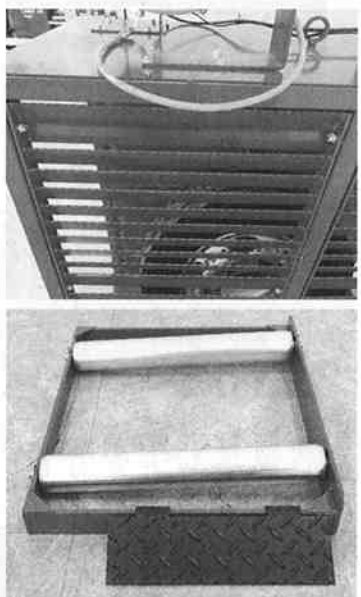
「TD-TBi」は、新製品のブラインド式セーフティケースの側面からタイヤの状態を確認することができるのは、ブラインド形状の特徴。タイヤ引き出しユニットを標準装備したほか、任意の側にタイヤを傾けることができる着脱式ローラーユニットをオプションで用意した。



新製品「TD-TBi」と太田取締役

「頻繁にタイヤ空気充てん講習が全国で実施されている中で、同業各社からも防風対策ケースが出揃ってきたことから、従来型に替わる、人命により安全な製品の普及へと、われわれ製品供給側の意識もシフトしていくべきときがきている」と、太田取締役は説明する。

製品化に至るまで、社企画陣営の思想がそこに表れている。



①ブラインドの角度が爆風を誘導する(写真は上向き)。  
②着脱式ローラーユニット。